

令和7年8月6日

第75回“社会を明るくする運動”×国際更生保護ボランティアの日記念「街・夢・みらい まなびでつながる更生保護シンポジウム in 檜葉町」を8月30日、ならは CANvas にて開催！

“社会を明るくする運動”の75周年と、国際更生保護ボランティアの日（4月17日）の制定を記念した全国5か所のシンポジウムの1つがならは CANvas（檜葉町）を会場におこなわれます。

当シンポジウムは、福島大学地域未来デザインセンターとの共催で、高橋有紀・行政政策学類准教授が企画と進行を担い、藤室玲治・地域未来デザインセンター特任准教授が基調講演を、福島大学 BBS 会・行政政策学類刑事政策ゼミの学生が活動報告と会場運営をおこないます。

◎日時：2025年8月30日 13時～15時30分

◎会場：みんなの交流館ならは CANvas

◎主催：法務省 “社会を明るくする運動” 中央推進委員会・保護司みらい研究所・丸善雄松堂株式会社・丸善ジュンク堂書店株式会社

共催：福島大学地域未来デザインセンター

◎イベント対象者等：どなたでもご自由にご参加いただけます。

「街・夢・みらい まなびでつながる更生保護シンポジウム」では、全国5か所でシンポジウムが開催されます。このうち、福島では、東日本大震災・東電福島第一原発事故の影響を受けながらも徐々に活動を再興しつつある双葉地区保護司会に光を当て、檜葉町で開催します。本シンポジウムを通して、震災・原発事故で自らも被災しながらも更生保護に尽力する双葉地区の保護司の存在や、更生保護制度について多くの人が関心を抱くことを願っています。

当日は、藤室玲治・本学地域未来デザインセンター特任准教授による基調講演の後、双葉地区保護司会、福島大学 BBS 会・行政政策学類刑事政策ゼミによる活動報告、パネルディスカッションを予定しています。また、会場では、福島刑務所の刑務作業製品即売会も開催します。

参加無料・事前予約不要ですので、ぜひ多くの方に気軽に足を運んでいただけるよう広報していただければ幸いです。（チラシの画像、URL 転載可）

◎ウェブサイト

「街・夢・みらい まなびでつながる更生保護シンポジウム」全体

<https://yushodo.maruzen.co.jp/release/75shamei/>

福島・檜葉会場

[https://yushodo.maruzen.co.jp/wp-](https://yushodo.maruzen.co.jp/wp-content/uploads/2025/06/20250830_shamei_naraha_symposium.pdf)

[content/uploads/2025/06/20250830_shamei_naraha_symposium.pdf](https://yushodo.maruzen.co.jp/wp-content/uploads/2025/06/20250830_shamei_naraha_symposium.pdf).pdf

（お問い合わせ先）

行政政策学類准教授 高橋有紀

電 話：090-5033-9296

メー ル：y-takahashi@ads.fukushima-u.ac.jp

記念企画

第75回“社会を明るくする運動”×国際更生保護ボランティアの日 街・夢・みらいーまなびでつながる更生保護シンポジウムー

- 「まなび」や「文化」を根子に、さまざまな人々がつながり、各自治体の特色を活かして、安全で安心な地域社会の実現を目指す
- 東京からスタートし、各地から発信を積み重ね、再び東京に戻る
- テーマに沿った基調講演と、地元自治体・保護司会・更生保護女性会・BBS 会・更生保護施設などの活動発表を基にしたパネルディスカッションを行う

【主催】法務省 “社会を明るくする運動”中央推進委員会・保護司みらい研究所・丸善雄松堂株式会社・丸善ジュンク堂書店株式会社

【後援】甲府市・福島県檜葉町・静岡県・帯広市・善通寺市

【協力(調整中)】(更)日本更生保護協会・(更)全国保護司連盟・(更)全国更生保護法人連盟・(一社)日本更生保護女性連盟・(NPO)人日本 BBS 連盟・(認定 NPO)全国就労支援事業者機構

○キックオフ 東京・新宿区/墨田区 令和7年4月17日(木)【実施済】

特別ライティング(東京スカイツリータワー・東京都庁・法務省赤れんが棟ほか)、式典及び広報パレード(新宿区)、マスコットキャラクター特別グリーティング(東京スカイツリー)、企画展示(墨田区役所)、丸善丸の内本店等3店舗に企画書棚設置(4月中)

○山梨県・甲府市会場 令和7年8月4日(月)午後 於:山梨県立大学講堂

樋口雄一 甲府市長挨拶、基調講演(川名湛忍 元山梨県保護司会連合会長・住職)、自治体・保護司会等パネルディスカッション(コーディネーター:田中健太郎 甲府保護観察所長)ほか

○福島県・檜葉町会場 令和7年8月30日(土)13:00- 於:みんなの交流館「ならは CANvas

基調講演(藤室玲治 福島大学地域未来デザインセンター特任准教授)自治体・保護司会等パネルディスカッション(コーディネーター:高橋有紀 福島大学准教授)ほか

○静岡県会場 令和7年9月5日(金)午後 於:旧ヴェンジ彫刻庭園美術館ホール

基調講演(櫛野展正 アーツカウンシルしずおか・チーフプログラムディレクター)、自治体・保護司会等パネルディスカッション(コーディネーター:今福章二 保護司みらい研究所)ほか

○北海道・帯広市会場 令和7年9月27日(土)午後 於:帯広市グリーンプラザ

基調講演(帯広市市民福祉部)、自治体・保護司会等パネルディスカッションほか

※ 9/13(土)十勝ファーマーズマーケット(緑が丘公園)にて社明広報実施(法務省保護局・日本農福連携協会)

○香川県・善通寺市会場 令和7年10月21日(火)午後 於:偕行社

基調講演(辻村修 善通寺市長、四国こどもとおとなの医療センター ホスピタルアートディレクター・NPO 法人アーツプロジェクト代表 森合音)、自治体・保護司会等パネルディスカッション(コーディネーター:平野美紀 香川大学教授)ほか

○グランドフィナーレ 令和7年10月27日(月)午後 於:法務省地下大会議室

各実施自治体首長等の出席を打診中

基調講演:土井隆義教授(筑波大学人文社会系)

以上

第75回“社会を明るくする運動”×国際更生 保護ボランティアの日記念

街・夢・みらい まなびでつながる 更生保護シンポジウム in 榎葉町

ひとと地域が/ひとが地域で立ち直るということ

2025年8月30日(土)13時～15時30分

(12時30分開場)

場所:みんなの交流館ならはCANvas

基調講演 藤室 玲治氏

(福島大学地域未来デザインセンター特任准教授)

活動報告

(双葉地区保護司会、福島大学)

パネルディスカッション

(進行:高橋有紀・福島大学行政政策学類准教授)



入場無料
予約不要

☆同時開催☆

福島刑務所刑務作業製品即売会

主催:法務省・“社会を明るくする運動”中央推進委員会・保護司みらい研究所・丸善雄松堂株式会社・株式会社丸善ジュンク堂書店

共催:福島大学地域未来デザインセンター

後援:榎葉町

協力:日本更生保護協会・全国保護司連盟・全国更生保護法人連盟・日本更生保護女性連盟・日本BBS連盟・全国就労支援事業者機構・福島刑務所・福島保護観察所・福島大学BBS会

お問合せ

丸善雄松堂株式会社地域共育事業本部
(担当:後藤・石川)
Mail: chiikikyoiku-zisui@maruzen.co.jp

会場

双葉郡榎葉町大字北田字中満260
地図はこちら→



● タイムスケジュール

12:30～ 受付開始

13:00～ 開会あいさつ—高橋有紀(福島大学行政政策学類准教授)

13:10～ 基調講演「支援のためのコミュニケーション」

講師: 藤室 玲治氏(福島大学地域未来デザインセンター
特任准教授)

14:00～ 活動報告

双葉地区保護司会

福島大学BBS会・福島大学刑事政策ゼミ

—休憩—

14:45～ パネルディスカッション (進行: 高橋有紀)

双葉地区保護司会

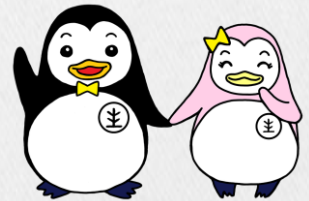
福島大学BBS会

今福章二氏(日本BBS連盟名誉会長、元法務省保護局長)

藤室玲治氏

15:20～ 閉会あいさつ—丸善雄松堂株式会社

15:30 閉会



● 講師紹介

藤室 玲治(ふじむろ れいじ)氏

神戸市出身。神戸大生だった1995年、阪神淡路大震災の避難所や仮設住宅にてボランティア活動に従事したことをきっかけに、各地の大災害のたびにボランティアとして現地で活動。2022年10月に福島大学地域未来デザインセンター特任准教授に着任し、「災害復興学」の講義や相双地域支援サテライトの事業を担当。2024年の能登半島地震・豪雨被災地での支援活動も継続している。

● 各地での開催情報！

「街・夢・みらい まなびでつながる更生保護シンポジウム」は全国5か所でのシンポジウムとグランド・フィナーレを予定しています！

他会場での開催情報はこちらから！

